

寺村輝夫どうわの本

は か せ
ピンチ博士

アフリカへとば

寺村輝夫・作／エム ナマエ・画



本わのどう輝村

は か せ
ピンチ博士
アフリカへとバ

寺村輝夫・作／エム ナマエ・画



寺村輝夫どうわの本4

ピンチ博士アフリカへとぶ

定価七八〇円

一九八四年二月 第一刷

作家 寺村輝夫

画家 エム・ナマエ

発行者 久保田忠夫

発行所 株式会社ポプラ社

東京都新宿区須賀町五番 二一六〇

TEL 東京〇三—三五七—二二二一(代表)

振替 東京四—一四九二七一

印刷
製本
凸版印刷株式会社

落丁本、乱丁本はおとりかえいたします。

NDC 913/122P/22cm

8093-072004-7764

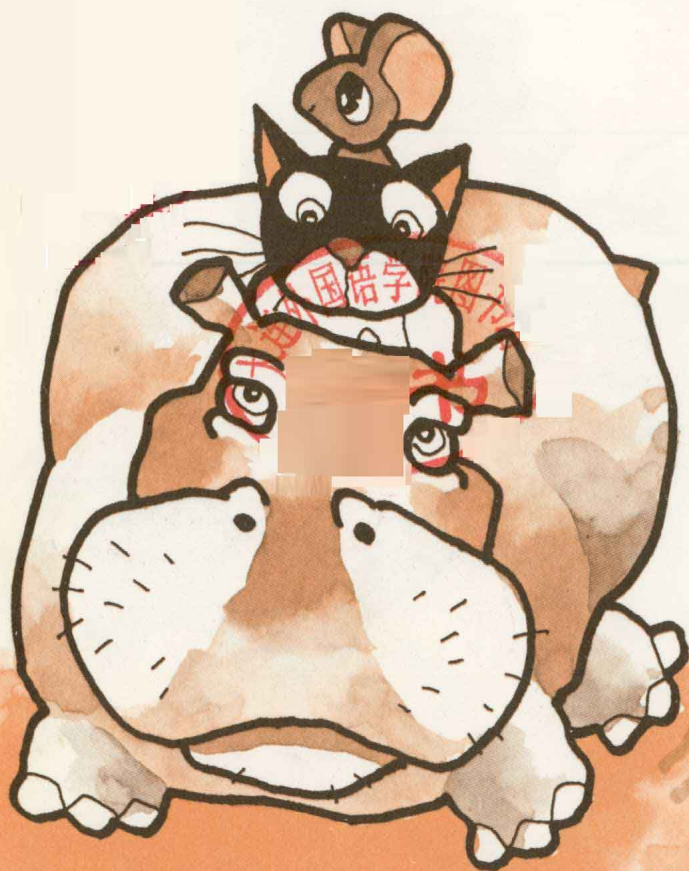
Printed in Japan

© 寺村輝夫 エム・ナマエ 1984

寺村輝夫どうわの本

は か せ
ピンチ博士
アフリカへとば

寺村輝夫・作／エム ナマエ・画





ビュー、ビュー。^{かせ}風をきり、^{おおぐち}大口あけたわにが
^お追いかけてきます。ピンチ博士^{はかせ}とパンチさんの
^{だい}大ピンチ！

(本文68～69ページ)



デ文
ザイ
ン字
戸井
庸介

はじめに

アフリカへいこう、^き気きゆうにのって。

かいじゅうが、ジェット機^きを

おそったという、ニユースが^{はい}入った。

ともかく、しゅっぱつだ！

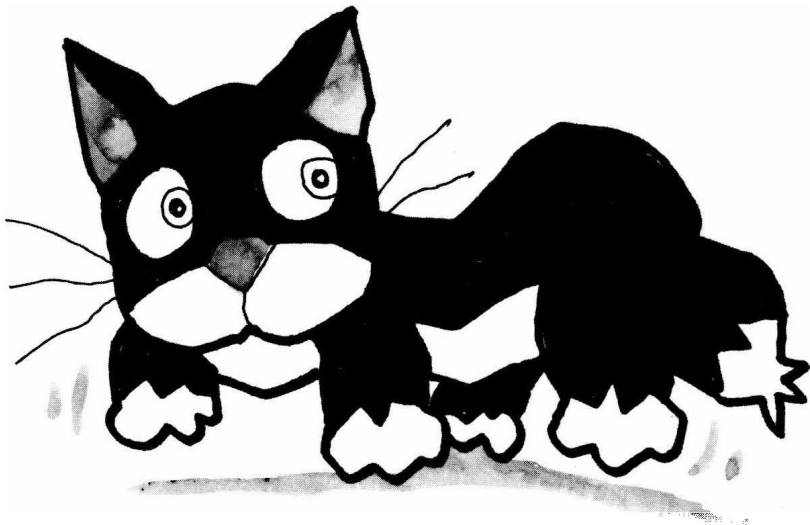
ヘジェット・スプレーもかいちょう。

が、とつぜんおこった大^{おお}たたつき、

雲^{くも}をすいこみ、ピンチ博士^{はかせ}も……。

大^{だい}ピンチ！

そして、あらわれたのが……？



もくじ

1 雲^{くも}をすいこむたつまき

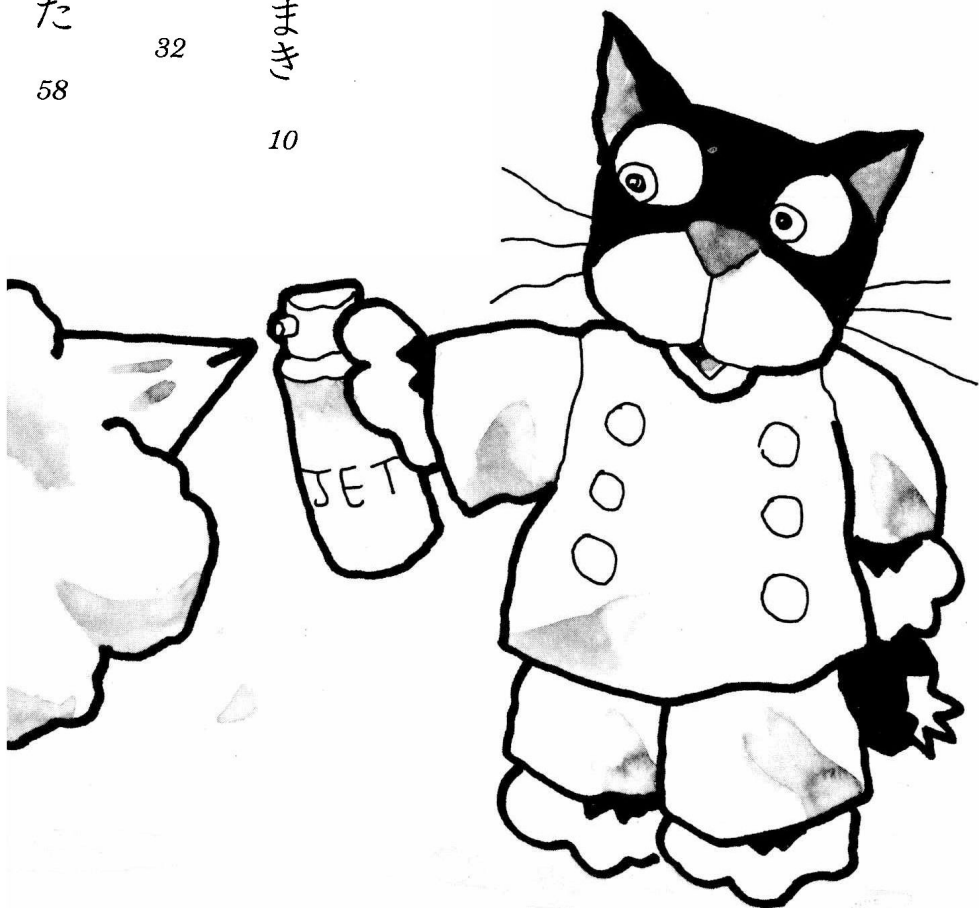
10

2 ぞうの白^{しろ}いうんち

32

3 むこうの森^{もり}がきえた

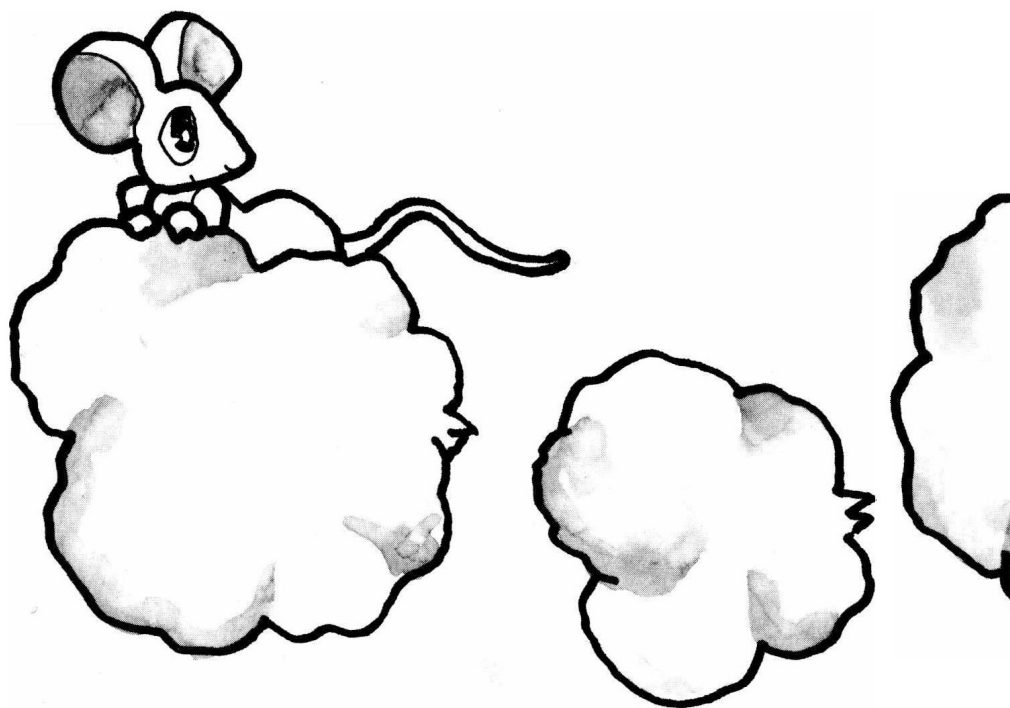
58

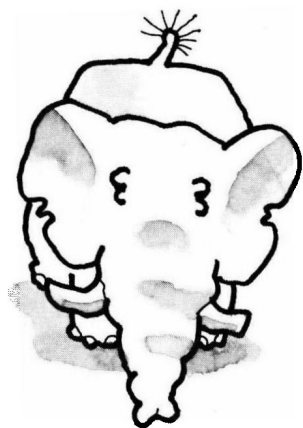


4
ぎんいろライオン
80

5
ゆめはほんとう
106

あとがき
120





〔画家紹介〕

エム・ナマエ（本名・生江雅則）

一九四八年、東京に生まれる

慶応義塾大学法学部法律学科中退。在学中よりプロのイラストレーターとしてデビュー。

主に児童向け出版物の分野で活躍。

さし絵では「タヌ子先生と四人の名探偵」

（ポプラ社）「たぬき先生大じっけん」「たぬ

き先生大ぼうけん」（旺文社）「みつやくんの

マークX」（あかね書房）絵本に「きかんしゃ」

（国土社）「ねずみのたたかい」（小学館）

「おばけちかてつ」（日本教文社）等多数ある。

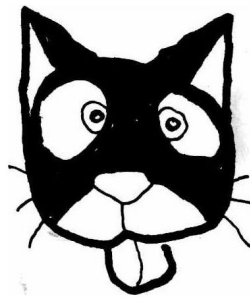
童美連、J B B Y 所属。

現住所 東京都町田市玉川学園 8-21-10

ピンチ博士^{はかせ}アフリカへとぶ



1 雲くもをすいこむたつまき



ねこのピンチ博士はかせは、おいしゃさんです。人間の町まちにすみ、人間のからだをみる、ねこのおいしゃさんです。

ピンチ病院びょういんには、しんきつ室しつがありません。ドアをあけると、へじどうしんきつき・ピタリコンゝがおいであるだけです。

かん者じゃは、へピタリコンゝにコインを一まいいれます。どんな病氣びょうきだって、コインを一まいだけでいいのです。

カチャリ

ごまつぶくらいのカプセルが出てきます。カプセルをのむと、わず
か一分ぐらいで、こんどはべつの口から、メモが出てきます。メモに
は、

——カンゾウニ アナガ アナナル。クヌニ、アナナジールム——

——ノゾガ ハレサナル。クヌニ、ハレヒーク——

——カゼヨ エナサナル。クヌニ、ビタキムール——

こんなことがかいてあります。

かん者は、メモをもって、右がわのドアをあけ、パンチやつきよく
へいきます。そこには、へじどうはんばいき・ピタリキクゝが置いて

あります。メモをさしこむと、すぐに、おくのきかいが、イイーン
チャキツ　とおとをたて、くすりが出てきます。

これでおしまい。

ねこのピンチ博士^{はかせ}も、おくさんのねずみのパンチさんも、めったに
かおを見^みせません。

しごとは、みんなコンピューターまかせでした。へピタリコンは、
ピンチ博士^{はかせ}の発明^{はつめい}です。カプセルの中^{なか}には、とくせいのゴキブリの目^め
玉^{たま}がはいっています。カプセルがとけて、ゴキブリの目玉^{めだま}がとびだす
と、あつというまに、からだじゅうをかけまわります。頭^{あたま}のさきか
ら、足^{あし}のゆびまでです。そして、ぐあいのわるいところを見^みつけます。



それをへピタリコンへにしらせるのでした。

へピタリキクへも、もちろんピンチ博士はかせの発明はつめいです。ピンチ病院びょういんのビルほとんどが、くすりをつくるきかいでうまっています。ざいりょうは、ひみつ。世界せかいじゅうの人間にんげんの科学者かがくしやがあつまっても、ナゾがとけません。なにしろ、天才てんさいねこが考えかんがえだしたものです。人間などに、わかるわけがないのです。

さて、お話をはなしはじめましょう。

ある日ひ、ピンチ博士はかせは、いつものように朝あさごはんをたべました。イワシのほねのからあげと、パンのみみのグラタンでした。それも、ほ